

## 予防接種を受けることが適当ではない状態の方

- ① 明らかに発熱のある人(通常、37.5℃以上の場合)
- ② 重い急性疾患にかかっていることが明らかな人
- ③ その日受ける予防接種によって、または、予防接種に含まれる成分で、アナフィラキシーを起こしたことがある人  
※アナフィラキシーとは、通常 30 分以内に起こるひどいアレルギー反応のことで、ショック状態になるようなはげしい全身反応のこと
- ④ インフルエンザワクチンについては、定期接種で接種後2日以内に発熱があった人および全身性発疹等のアレルギーを疑う症状を起こしたことがある人
- ⑤ 高齢者肺炎球菌ワクチンについては、過去に高齢者肺炎球菌ワクチンの予防接種を受けたことがある人は定期接種の対象外
- ⑥ 新型コロナウイルスワクチンについては、予防接種に含まれる成分で、アナフィラキシーなど重度の過敏症の既往歴のある人
- ⑦ 医師から接種が不適切な状態と判断された人

## 予防接種の判断を行うに際して注意が必要な方

- ① 心臓血管系疾患、腎臓疾患、肝臓疾患、血液疾患等の基礎疾患がある人
- ② 予防接種で接種後2日以内に発熱があった方および全身性発疹等のアレルギーを疑う症状が起こしたことがある人
- ③ 過去にけいれんを起こしたことがある人
- ④ 過去に免疫不全の診断がされている人および近親者に先天性免疫不全症の人がいる人
- ⑤ インフルエンザの場合、間質性肺炎、気管支喘息等の呼吸器系疾患がある人
- ⑥ 接種しようとする予防接種の成分に対してアレルギーを起こすおそれのある人
- ⑦ 新型コロナウイルスワクチンの場合、抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害がある人